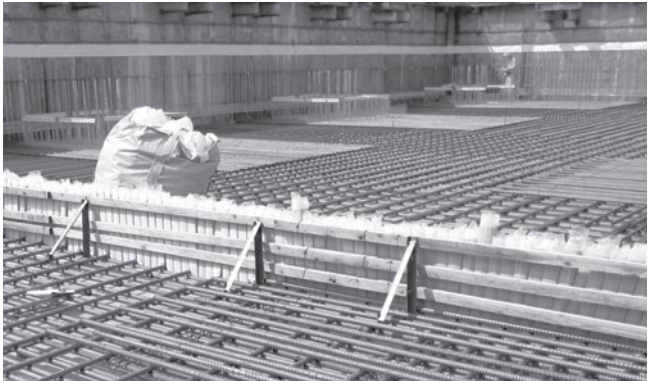
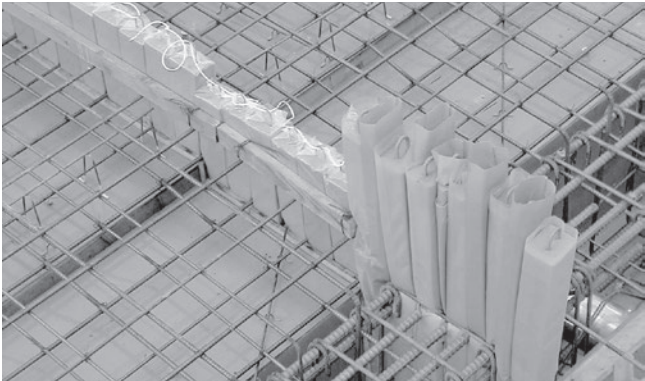


コン止め

スポコン

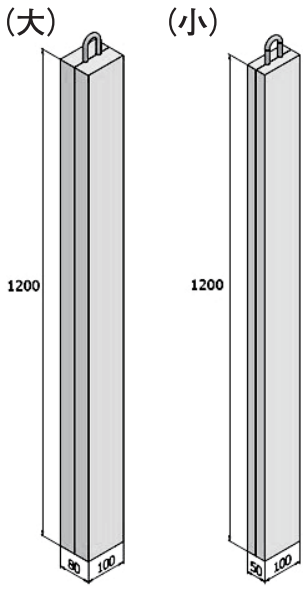
芯材入りのスポンジ棒を鉄筋の隙間へ差込み壁を作り生コンを塞ぎ止めます。
H1000以下の梁へは「レギュラー」、H600以下の耐圧版には「ハーフ」、H300以下のスラブへは「スラブ用」をご利用ください。



梁のコン止めにスポコンを用いる場合は、生コンの側圧でスポコンが湾曲しないようあばら筋などへ直交向きにD13のカンザシ筋を300ピッチ以内に結束し補強してください。
コンクリート打設後にスポコンが貼り付いて抜き取りづらい場合は、中身の本体を引抜き、躯体側へ貼り付いてしまった保護袋は握りながら剥がし、剥ぎ取った保護袋へ本体を元どおりに挿入することで転用が可能です。
転用を重ねる度に外袋はダメージを受けます。別売りのリペアパーツ「替え袋」をご利用ください。

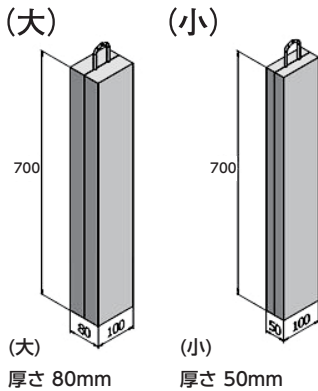
レギュラー

高さ1200×横幅80 (小50)
芯材=D10



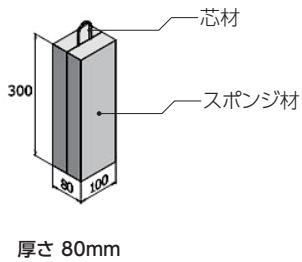
ハーフ

高さ700×横幅80 (小50)
芯材=φ6

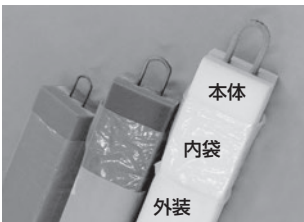


スラブ用

高さ300×横幅80
芯材=φ4



エア型枠は
27ページ！



スポコンの保護袋は二重になっています。(スラブ用は一重)
ダメージを受けた保護袋は交換することで剥離性が向上し転用回数が増す場合があります。

スポコン専用 別売り替え袋

レギュラー	大	内袋	外袋	ハーフ	大	内袋	外袋	スラブ用	替え袋
		内袋	外袋			内袋	外袋		
	小	内袋	外袋		小	内袋	外袋		